

会 見 年 月 日	令和3年11月17日（水曜日）
担 当 課	文化財課市史編さん担当
問い合わせ先	電話：43-6848 （内線： ） FAX：43-6848 （担当者名：小野 ）

## 【市制施行70周年記念事業】

### 忠臣蔵浮世絵国際シンポジウムの開催について

#### 1. 趣 旨

忠臣蔵浮世絵の変遷や特徴を紹介しながら、赤穂市「忠臣蔵」浮世絵データベースによる作品情報公開の意義と活用の方向性について論じ、市民に対し、より一層の普及啓発と利用促進を図るため、市制施行70周年記念事業として忠臣蔵浮世絵国際シンポジウムを開催する。

#### 2. 内 容

開催日時 令和4年2月11日（金・祝）  
午後1時30分～（約3時間）

開催場所 赤穂市文化会館（ハーモニーホール）小ホール

内 容 第1部：基調講演

（外国講師1名、40分程度）

第2部：個別発表

（日本講師2名、外国講師1名、各15分程度）

第3部：パネルディスカッション（1時間程度）

コーディネーター：立命館大学教授 赤間 亮氏

パネリスト：浮世絵研究者

（外国講師1名、日本講師1名）

リモート参加講師1～2名

募集期間 令和3年12月6日（月）～令和4年1月17日（月）（必着）

定 員 先着180人

市制70周年記念事業  
忠臣蔵浮世絵国際シンポジウム開催計画

1. 開催趣旨

忠臣蔵浮世絵の変遷や特徴を紹介しながら、赤穂市「忠臣蔵」浮世絵データベースによる作品情報公開の意義と活用の方向性について論じ、市民に対し、より一層の普及啓発と利用促進を図る。

2. 主催

忠臣蔵浮世絵国際シンポジウム実行委員会

3. 共催

赤穂市、赤穂市教育委員会、(公財)赤穂市文化とみどり財団、赤穂義士会、  
立命館大学アート・リサーチセンター

4. 開催時期

令和4年2月11日(金・祝)午後1時30分～(約3時間)

5. 会場

赤穂市文化会館 小ホール

6. 内容

第1部：基調講演(外国講師1名 40分程度)

第2部：個別発表(日本講師2名、外国講師1名 各15分程度)

第3部：パネルディスカッション(1時間程度)

コーディネーター：立命館大学教授 赤間 亮氏

パネリスト：浮世絵研究者(外国講師1名、日本講師1名)

リモート参加講師1～2名

7. 配布物等

ポスター、チラシ、プログラム

8. 参加対象及び募集定員、参加料

対象 一般(市内外問わず忠臣蔵浮世絵に興味関心のある方)

定員 180人(先着) 参加料 無料

9. その他

実施にあたっては、新型コロナウイルス感染防止措置を講じる。

また、新型コロナウイルス感染拡大状況等により、実施を見送る場合がある。

10. 申込先・問合せ先

実行委員会事務局

赤穂市教育委員会文化財課市史編さん担当

〒678-0233 赤穂市加里屋中洲3-56

電話/ファクシミリ 0791-43-6848 Eメール shishi@city.ako.lg.jp